



技術職員等研修委員会

Technical Assistant Educational Opportunities Committee

技術職員等研修委員会の活動報告

The Activity Report of Technical Assistant Educational Opportunities Committee

技術職員の高い専門性を職として、格付けるため（技術専門職移行）、技術職員の技術の向上および技術継承のために1991年より個別研修を1992年より技術発表会を開催している。

そして東京大学が国立大学法人として法人化以降は技術職員の技術力がより必要とされている。

◆個別研修

1991年から個別研修がはじまり、年間研修の申請許可件数は8～29件で平均15件の個別研修が行われている。

個別研修の申請内容も多様で、職務上必要な資格の取得から国際学会への参加、測定装置の開発・試行と幅広い内容で申請されている。

◆技術発表会

1992年から技術発表会が開催され、講演数は9～20件と年度により変化しているが平均12件の技術発表が行われている。発表内容も個別研修同様に幅広い内容が発表されている。

生産技術研究所が麻布地区より駒場Ⅱ地区に移転し、第14回(2005年)より駒場キャンパス技術発表会として駒場地区の技術職員等がそれぞれの所属の枠を超えて技術発表を行なっている。

技術発表会は技術交流・情報交換の場として重要な位置づけになっている。

